



2027年5月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年10月15日

上場会社名 グローピング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 277A URL <https://www.globe-ing.com/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長CEO （氏名）福田 浩基
 問合せ先責任者 （役職名）CF0上級執行役員 （氏名）建林 秀明 （TEL）03(5454)0805
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2027年5月期第1四半期の連結業績（2026年6月1日～2026年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年5月期第1四半期	3,212	20.8	923	△3.1	923	△3.3	631	△2.6	631	△2.6	634	△3.0
2026年5月期第1四半期	2,660	—	952	—	954	—	648	—	648	—	653	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年5月期第1四半期	22.15	20.17
2026年5月期第1四半期	22.72	20.53

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2027年5月期第1四半期	11,126	7,899	7,899	71.0
2026年5月期	12,017	7,633	7,633	63.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年5月期	—	0.00	—	16.10	16.10
2027年5月期	—				
2027年5月期（予想）		14.20	—	21.40	35.60

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年5月期の連結業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	16,100	39.8	4,830	20.6	4,830	22.2	3,381	17.6	3,381	118.55

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) 株式会社グローピング吸収分割準備会社、除外 1社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年5月期1Q	28,728,000株	2026年5月期	28,728,000株
2027年5月期1Q	212,683株	2026年5月期	211,408株
2027年5月期1Q	28,516,165株	2026年5月期1Q	28,567,387株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の数値は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(連結範囲の重要な変更)	9
(セグメント情報)	9
(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調を維持したものの、消費者物価の高止まりや為替変動要因などにより、民間消費の伸び悩みが見られ、先行きには不透明感が残る状況となりました。加えて、米国政府の関税強化に伴う世界経済の減速懸念や地政学的リスクの高まりも企業活動に影響を及ぼしました。

このような環境下において、当社グループの事業領域では、DX（デジタルトランスフォーメーション）支援に対する需要が引き続き堅調に推移しました。特に国内企業においては、デジタル化の遅れを背景に、業務変革支援のニーズが根強く、また、デジタルビジネスの運営段階に入った企業からは、運用最適化や生成AIを活用したAIの業務実装支援などのコンサルティング需要が拡大しています。

市場競争の激化や構造変化により、企業経営者が直面する課題は一層多様化・複雑化しており、当社グループは、調査・分析力、企画・実行力、テクノロジー活用力を備えたコンサルティングサービスの提供に加え、AIを活用した業務変革支援およびAIプロダクトの共同開発等を通じて、企業の持続的成長と価値創造に貢献してまいりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの事業は順調に拡大を続け、売上収益は3,212,416千円（前年同期比20.8%増）、営業利益は923,288千円（前年同期比3.1%減）、税引前四半期利益は923,108千円（前年同期比3.3%減）となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は631,761千円（前年同期比2.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

(コンサルティング事業)

様々な業界に対して戦略策定・DX推進等をあらゆる側面から支援するため、コンサルタントの中途採用を進め、新規案件の獲得や既存案件の規模拡大を図るとともに、長期的関係構築を狙う戦略アカунトを中心としたJI（Joint Initiative）案件の拡大により売上収益及び営業利益ともに順調に推移しました。また、AIを活用した業務変革支援等、AI関連の売上収益も拡大しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の外部顧客への売上収益は、3,134,098千円（前年同期比21.7%増）、セグメント利益は1,268,933千円（前年同期比9.6%増）となりました。

(AI事業)

大手クライアント企業とスPENDインテリジェンススイート、企画支援AIエージェント（グロービングくん）及びAI議事録/会議高度化エージェント（AI議事コン）の3つのプロダクトの共同開発を推進し、PoC/要件定義を進めました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の外部顧客への売上収益は78,318千円（前年同期比7.9%減）、セグメント利益は31,896千円（前年同期比46.5%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、11,126,951千円となり、前連結会計年度末に比べ890,479千円減少いたしました。これは主に、無形資産が84,610千円、契約資産が77,063千円、営業債権及びその他の債権が39,585千円増加したこと、現金及び現金同等物が866,088千円、繰延税金資産が155,151千円、使用権資産が95,965千円減少したことなどによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は3,227,646千円となり、前連結会計年度末に比べ1,156,757千円減少いたしました。これは主に、その他の流動負債が477,850千円、未払法人所得税等が457,415千円、営業債務及びその他の債務が139,273千円減少したことなどによるものであります。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は7,899,305千円となり、前連結会計年度末に比べ266,277千円増加いたしました。これは主に、親会社の所有者に帰属する四半期利益による利益剰余金の増加631,761千円と配当に伴う利益剰余金の減少459,117千円との差額による利益剰余金の増加172,644千円、資本剰余金が91,357千円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年5月期の連結業績予想につきましては、2026年7月15日に公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

当該連結業績予想は、当社が本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,693,642	4,827,554
営業債権及びその他の債権	270,146	309,731
契約資産	1,098,666	1,175,730
棚卸資産	7,642	7,232
その他の金融資産	2,015,867	2,015,867
その他の流動資産	40,712	59,617
流動資産合計	9,126,678	8,395,734
非流動資産		
有形固定資産	333,825	340,722
のれん	104,450	104,450
無形資産	361,368	445,979
使用権資産	1,335,130	1,239,165
その他の金融資産	354,563	354,637
繰延税金資産	380,393	225,241
その他の非流動資産	21,021	21,021
非流動資産合計	2,890,753	2,731,217
資産合計	12,017,431	11,126,951

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,004,756	865,483
契約負債	2,431	3,810
リース負債	364,400	362,759
未払法人所得税等	592,799	135,383
その他の流動負債	1,222,760	744,910
流動負債合計	3,187,148	2,112,348
非流動負債		
リース負債	926,297	839,336
その他の金融負債	69,226	69,419
引当金	133,858	134,231
その他の非流動負債	67,871	72,310
非流動負債合計	1,197,254	1,115,298
負債合計	4,384,403	3,227,646
資本		
資本金	1,195,288	1,195,288
資本剰余金	1,555,716	1,647,073
利益剰余金	5,370,780	5,543,424
自己株式	△512,344	△512,344
その他の資本の構成要素	23,587	25,862
親会社の所有者に帰属する持分合計	7,633,027	7,899,305
資本合計	7,633,027	7,899,305
負債及び資本合計	12,017,431	11,126,951

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
売上収益	2,660,137	3,212,416
売上原価	△887,725	△1,004,377
売上総利益	1,772,412	2,208,039
販売費及び一般管理費	△827,031	△1,280,380
その他の営業収益	8,032	64
その他の営業費用	△643	△4,434
営業利益	952,769	923,288
金融収益	5,394	6,923
金融費用	△3,841	△7,102
税引前四半期利益	954,323	923,108
法人所得税費用	△305,692	△291,347
四半期利益	648,630	631,761
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	648,916	631,761
非支配持分	△286	—
四半期利益	648,630	631,761
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	22.72	22.15
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	20.53	20.17

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
四半期利益	648,630	631,761
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	5,130	2,275
税引後その他の包括利益	5,130	2,275
四半期包括利益合計	653,760	634,037
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	654,046	634,037
非支配持分	△286	—
四半期包括利益	653,760	634,037

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分								
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素		合計	非支配持分	資本合計
					在外営業 活動体の 換算差額	合計			
2025年6月1日 残高	1,195,288	1,994,719	2,495,182	—	△5,525	△5,525	5,679,665	117,806	5,797,471
四半期利益	—	—	648,916	—	—	—	648,916	△286	648,630
その他の包括利益	—	—	—	—	5,130	5,130	5,130	—	5,130
四半期包括利益合計	—	—	648,916	—	5,130	5,130	654,046	△286	653,760
株式報酬取引	—	31,417	—	—	—	—	31,417	—	31,417
自己株式の取得	—	—	—	△899,918	—	—	△899,918	—	△899,918
所有者との取引額合計	—	31,417	—	△899,918	—	—	△868,501	—	△868,501
2025年8月31日 残高	1,195,288	2,026,137	3,144,099	△899,918	△395	△395	5,465,211	117,519	5,582,730

当第1四半期連結累計期間(自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分								
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素		合計	非支配持分	資本合計
					在外営業 活動体の 換算差額	合計			
2026年6月1日 残高	1,195,288	1,555,716	5,370,780	△512,344	23,587	23,587	7,633,027	—	7,633,027
四半期利益	—	—	631,761	—	—	—	631,761	—	631,761
その他の包括利益	—	—	—	—	2,275	2,275	2,275	—	2,275
四半期包括利益合計	—	—	631,761	—	2,275	2,275	634,037	—	634,037
株式報酬取引	—	91,357	—	—	—	—	91,357	—	91,357
剰余金の配当	—	—	△459,117	—	—	—	△459,117	—	△459,117
所有者との取引額合計	—	91,357	△459,117	—	—	—	△367,759	—	△367,759
2026年8月31日 残高	1,195,288	1,647,073	5,543,424	△512,344	25,862	25,862	7,899,305	—	7,899,305

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結範囲の重要な変更)

当第1四半期連結累計期間において、株式会社グロービング吸収分割準備会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報)

報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に決定しております。事業セグメントは、他の事業セグメントとの取引を含む、収益を稼得し費用を発生させる事業活動の構成単位であります。

当社グループは、事業活動を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、「コンサルティング事業」と「AI事業」の2つを報告セグメントとしております。

なお、報告セグメント間の売上収益は、主に第三者間取引価格もしくは総原価をもとに販売価格を決定しております。

(1) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	コンサル ティング事業	AI事業	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	2,575,107	85,030	2,660,137	—	2,660,137
セグメント間の売上収益	—	32,070	32,070	△32,070	—
計	2,575,107	117,100	2,692,207	△32,070	2,660,137
セグメント利益	1,157,595	59,644	1,217,239	△264,469	952,769
金融収益	—	—	—	—	5,394
金融費用	—	—	—	—	△3,841
税引前四半期利益	—	—	—	—	954,323

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第1四半期連結累計期間（自 2026年6月1日 至 2026年8月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	コンサル テイング事業	AI事業	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	3,134,098	78,318	3,212,416	—	3,212,416
セグメント間の売上収益	—	39,818	39,818	△39,818	—
計	3,134,098	118,136	3,252,235	△39,818	3,212,416
セグメント利益	1,268,933	31,896	1,300,830	△377,541	923,288
金融収益	—	—	—	—	6,923
金融費用	—	—	—	—	△7,102
税引前四半期利益	—	—	—	—	923,108

（注） 1. セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

（要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費（無形資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年6月1日 至 2025年8月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年6月1日 至 2026年8月31日）
減価償却費及び償却費	71,184	115,271

（重要な後発事象）

該当事項はありません。